



**初期投資不要、簡単管理で “はじめやすい”  
Arcserve Cloud Direct のクラウド ビジネス**

2024 年 3 月  
Arcserve Japan



# はじめに

Arcserve Cloud Direct は、Arcserve の提供するクラウドに、お客様環境のサーバや PC、NAS などのデータを直接バックアップしていただけるサービスです。

本資料では、Arcserve Cloud Direct を販売店様や企業の親会社様などが MSP (Managed Service Provider) 事業者として、別の組織や子会社の顧客ユーザ様に対してサービスを提供する形でご利用いただく際の管理方法について解説します。

Arcserve Cloud Direct の概要については、下記をご参照ください。

Arcserve Cloud Direct サービスのご紹介

<https://www.arcserve.com/sites/default/files/wp-doc/ucd-presentation.pdf>

Arcserve Cloud Direct トレーニング【動画版】

<https://www.arcserve.com/jp/arcserve-web-seminars>



# Arcserve Cloud Direct を使用した MSP クラウド ビジネスのメリット

## MSP 事業者様のメリット

- ・ **クラウド ビジネスを迅速に展開**

Arcserve の提供するインフラ / システムをそのまま利用できることで、初期投資不要で短期間でクラウド ビジネスを始めることが可能です。

- ・ **課金体系を変更可能**

Arcserve Cloud Direct は通常、年額 / TB 単位の課金体系ですが、月額 / GB 単位など、MSP 事業者様のビジネスに応じた課金体系に柔軟に変更していただけます。

- ・ **容易な管理**

設備管理は Arcserve が行うため不要です。

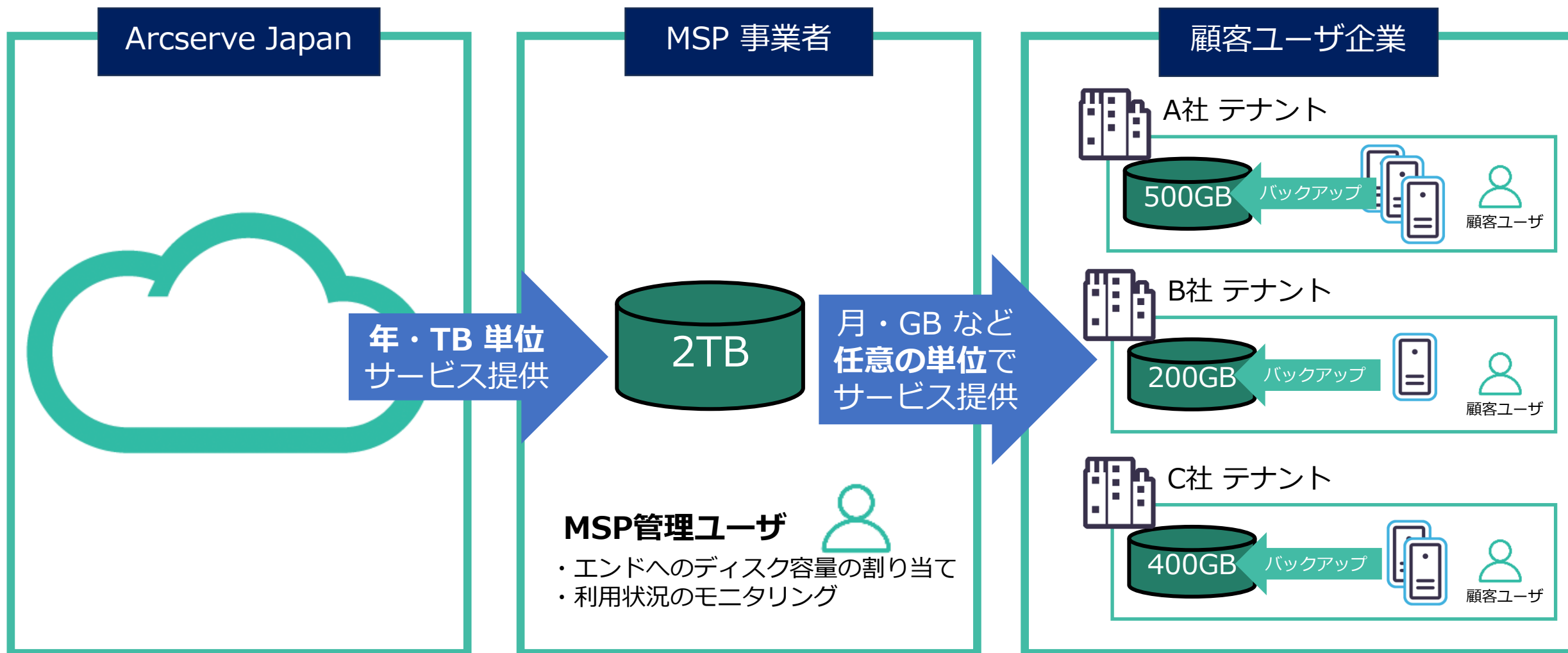
MSP 管理専用のユーザインタフェースで、顧客ユーザ様の管理やご利用状況の確認などを簡単に行えます。顧客ユーザ様の利用する画面は、MSP 事業者様が提供するサービスであるかのようにルック&フィールをカスタマイズ可能です。

## 顧客ユーザ様のメリット

- ・ **小規模環境、短期間での利用が可能に**

年額 / TB では導入が難しい小規模環境や短期の利用で MSP 提供のサービスをご利用いただけます。

# MSP ご提供イメージ





## 覚書の取り交わし

Arcserve Japanと MSP 事業者様との間では、MSP 事業者が顧客ユーザ企業に対して1次サポートを提供することを Arcserve が許諾するための覚書を取り交わしをお願いいたします。



## テクニカル サポートの流れ



顧客ユーザ企業様からの問い合わせは、まずは MSP 事業者様にてお受けいただきます（1次レベルサポート）

解決しない場合は、Arcserve Japan テクニカル サポートにエスカレーションしていただきます（2次レベルサポート）



# MSP 事業者様向け 管理画面の利用方法





# MSP 事業者が顧客ユーザ企業による顧客管理

MSP 事業者は、顧客ユーザ企業の管理をするために顧客を登録し、管理をします。  
おおまかな流れは以下の通りです。

## ◆顧客の登録

1. MSP 管理用の Arcserve アカウントの作成
2. 作成した Arcserve アカウントが Cloud Direct の MSP 事業者向け管理画面を使用するよう設定
3. 顧客アカウントの追加
4. 顧客アカウントの管理ユーザの追加  
(顧客側では管理ユーザのアクティベート)
5. 顧客アカウントへの管理ユーザの割り当てと権限設定

## ◆顧客の管理

- 使用クォータの設定
- 顧客の使用量の確認 など

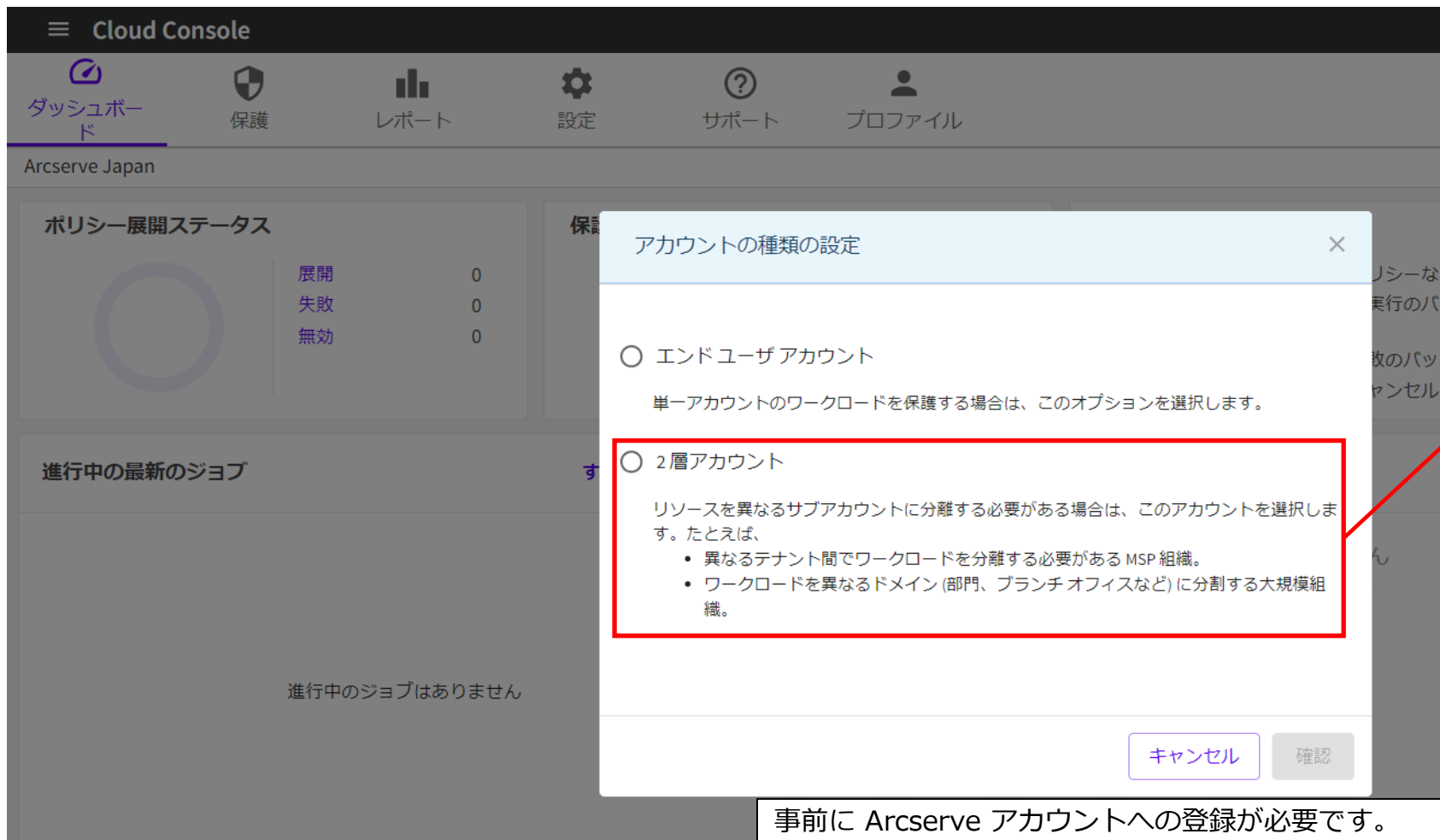


## 操作:MSP 事業者

## MSP 事業者向け 管理画面の利用



管理用アカウントの作成後、その権限として「エンド ユーザ アカウント」と「2 層アカウント」から選択します。「2 層アカウント」を選択することで、**MSP 事業者**が**顧客ユーザ**を管理するのに適した管理画面を利用可能です。



選択することで  
MSP 事業者向けの UI を  
利用可能

※選択を誤って設定を行った場合は  
サポートにお問い合わせください

事前に Arcserve アカウントへの登録が必要です。  
手順についてはスタートアップガイドをご参照ください

Arcserve カタログセンター

検索

## 操作:MSP 事業者 顧客アカウントの追加

「保護」画面でエンド ユーザ企業を「顧客」として管理します  
[顧客アカウントの追加] をクリックし、リストに顧客を追加します

The screenshot displays the Arcserve Cloud Console interface. At the top, the 'Cloud Console' header is visible. Below it, a navigation bar includes icons for 'ダッシュボード' (Dashboard), '保護' (Protection), 'レポート' (Reports), '設定' (Settings), and a user profile. The '保護' icon is highlighted with a red box and labeled with a circled '1'. A green notification banner at the top states '顧客会社Dが正常に追加されました。' (Customer Company D was added successfully). Below the navigation bar, the breadcrumb '保護 / 顧客アカウント' is shown. A search bar labeled '顧客名で検索' is present, along with summary statistics: '顧客アカウントの合計数 4' and '停止されている合計顧客アカウント数 0'. There are buttons for 'エクスポート' and '顧客アカウントの追加' (highlighted with a red box and labeled with a circled '2'). Below these is a table with columns: 'アクション', '顧客名 ↓', 'ステータス', 'アカウントの状態', '合計ソース', 'データストアの使用状況', and '追加者'. The table lists four customer accounts: 顧客会社A, 顧客会社B, 顧客会社C, and 顧客会社D, all with 'アクティブ' status. A modal dialog titled '顧客アカウントの追加' is open, showing a text input field for '顧客名' (labeled with a circled '3') containing '顧客会社D'. At the bottom of the dialog are 'キャンセル' and '顧客の追加' (labeled with a circled '4') buttons. A red arrow points from the '顧客アカウントの追加' button in the main interface to the '顧客の追加' button in the dialog.

アクション	顧客名 ↓	ステータス	アカウントの状態	合計ソース	データストアの使用状況	追加者
	顧客会社A	-	アクティブ	0	-	Taro Test
	顧客会社B	-	アクティブ	0	-	Taro Test
	顧客会社C	-	アクティブ	0	-	
	顧客会社D	-	アクティブ	0	-	

エンドユーザ企業を「顧客」として追加

## 操作:MSP 事業者

## 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加



次に、前項で追加した「顧客」に対してバックアップ管理をするための「ユーザ」を追加します  
ユーザを追加するためには、ユーザ管理画面にアクセスします

The screenshot shows the Arcserve Cloud Console interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード' (Dashboard), '保護' (Protection), 'レポート' (Reports), '設定' (Settings) (highlighted with a red box and circled 1), 'サポート' (Support), 'プロフィール' (Profile), and 'アラート' (Alerts). Below the navigation bar, the breadcrumb trail is '設定 / アクセス制御 / ユーザアカウント'. On the left sidebar, 'アクセス制御' (Access Control) is highlighted with a red box and circled 2, and 'ユーザアカウント' (User Accounts) is selected with a red box. The main content area shows a table with columns: 'アクション' (Action), '名前 ↓' (Name ↓), '電子メール' (Email), 'ユーザ名 ↓' (Username ↓), '役割' (Role), and '追加日 ↓' (Added Date ↓). A table entry is visible with a dropdown arrow, 'Ko', 'cdtest', 'cdtest', 'MSP スーパー管理者' (MSP Super Administrator), and '2023/12/18 14:13'. In the top right corner of the main content area, a 'ユーザ管理' (User Management) button is highlighted with a red box and circled 3.

ユーザ追加の手順の詳細は "付録：顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加" をご覧ください



## 操作:MSP 事業者

# 顧客アカウントへのユーザの割り当て

**MSP 事業者**はユーザ アカウントの権限の設定と、顧客アカウントへの割り当てをします

The screenshot displays the Arcserve Cloud Direct management interface. The main menu includes 'ダッシュボード' (Dashboard), '保護' (Protection), and 'レポート' (Reports). The breadcrumb trail is '設定 / アクセス制御 / ユーザアカウント' (Settings / Access Control / User Accounts). The left sidebar shows 'アクセス制御' (Access Control) with sub-items: 'ユーザアカウント' (4), '役割' (10), 'エンタイトルメント', and 'ブランディング'. The main content area shows a table of users with columns 'アクション' (Action) and '名前' (Name). A red box labeled '①' highlights the 'アクション' column for a user named 'Testl [redacted]'. A red box labeled '②' highlights the '権限の管理' (Manage Permissions) button. A modal window titled 'Testl [redacted] のユーザ権限' (Testl [redacted] User Permissions) is open, showing a list of roles: 'テナントモニタ' (Tenant Monitor), 'テナント管理者' (Tenant Administrator), 'テナントモニタ' (Tenant Monitor), and 'テナント復旧' (Tenant Recovery). A red box labeled '③' highlights the 'テナント管理者' role. A red arrow points from the text 'テナントの管理をするためには「テナント管理者」の役割を付与' (To manage tenants, assign the 'Tenant Administrator' role) to the 'テナント管理者' role. Another modal window titled 'Testl [redacted] のユーザ権限' (Testl [redacted] User Permissions) is open, showing the 'ユーザ役割' (User Role) dropdown set to 'テナント管理者' and the 'アカウント' (Account) dropdown set to '選択' (Select). A red box labeled '④' highlights the 'アカウント' dropdown. Below the dropdown, a list of customer companies is shown: '顧客会社A', '顧客会社B', '顧客会社C', and '顧客会社D'. Buttons for 'ヘルプ' (Help), 'キャンセル' (Cancel), and '保存' (Save) are visible.

テナントの管理をするためには  
「テナント管理者」の役割を付与

※ユーザの役割とアクセス レベルについては、ヘルプをご覧ください  
[https://documentation.arcserve.com/Arcserve-Cloud/Available/Cloud\\_Console/JPN/olh/default.htm#Cloud%20Console/sys\\_roles\\_and\\_access.htm](https://documentation.arcserve.com/Arcserve-Cloud/Available/Cloud_Console/JPN/olh/default.htm#Cloud%20Console/sys_roles_and_access.htm)

## 操作:MSP 事業者

# 顧客アカウントの管理 - 管理アクションの実行



**MSP 事業者**は顧客アカウントの管理を行います

※前述の顧客ユーザの追加/割り当てが事前に済んでいる必要はありません。

アクション	顧客名 ↓	ステータス	アカウントの状態	合計ソース	データスト
	顧客会社A	-	アクティブ	0	-
	顧客会社B	-	アクティブ	0	-
	顧客会社C	-	アクティブ	0	-
	顧客会社D	-	アクティブ	0	-

### • 使用率クォータの設定

顧客アカウントのストレージ利用可能量を設定できます

### • MSP アカウント管理者の割り当て

MSP スーパー管理者および MSP 管理者が、顧客アカウントに MSP アカウント管理者を割り当てることができます

### • エンド ユーザ管理者として表示

顧客アカウントの管理画面を表示し、顧客の代わりにバックアップの管理を行います

### • 一時停止

顧客アカウントの利用を一時停止します

### • 削除

顧客アカウントを、確認の後に削除します

### • 変更

顧客名を変更します

## 操作:MSP 事業者

## 顧客アカウントの管理 ①使用クォータの設定

**MSP 事業者**は顧客アカウントのストレージ利用可能量を設定できます



Cloud Console

ダッシュボード 保護 レポート 設定 サポート プロファイル

保護 / 顧客アカウント

顧客名で検索

アクション	顧客名 ↓	ステータス	アカウントの状態	合計ソース	データスト
①	顧客会社A	-	アクティブ	0	
②	顧客会社B	-	アクティブ	0	
	顧客会社C	-	アクティブ	0	
	顧客会社D	-	アクティブ	0	

使用率クォータの設定

これは自分で使用するための値です。設定すると、クォータにどれくらい近づいているかを追跡できます。このページに新しい並べ替えオプションが表示されます。

Cloud Direct 使用クォータ

200 GB

キャンセル 保存

## 操作:MSP 事業者

## 顧客アカウントの管理 ②顧客の使用量の確認

**MSP 事業者**は顧客アカウントへの請求のために、顧客毎の使用可能な容量と現在の使用量を確認できます

Cloud Console

ダッシュボード

保護

レポート

設定

サポート

プロフィール

アラート

レポート / レポート / アカウント詳細

ジョブ

ログ

アラート

レポート

バックアップ ジョブ

データ転送

保存されたデータ

アカウント詳細

復旧ポイント

ソース保護

レポート

組織の検索

レポートの作成

レポートをエクスポート

ジョブステータス 24 時間

完了 1

警告 0

失敗 0

未実行 0

ソースの種類

1

エージェントベース 1

エージェントレス 0

UNC 0

ソース保護のサマリ

100%

ポリシーなし 0

未実行のバックアップ 0

失敗のバックアップ 0

キャンセル 0

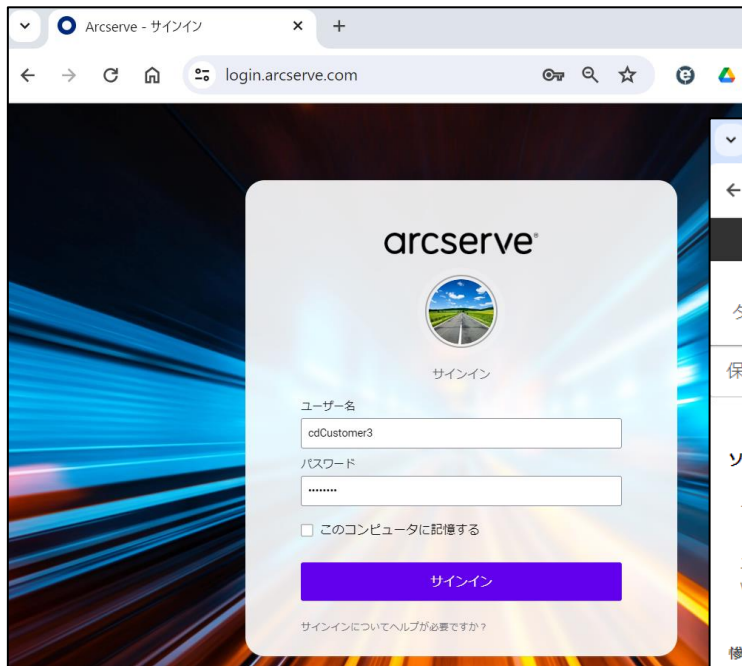
詳細

組織	ステータス	状態	Cloud Direct の使用状況	Cloud Direct クォータ	データストアの使用状況	データストアクォータ	追加日	エージェントベース	エージェントレス
顧客会社A	✓	アクティブ	19.74 GB	500.00 GB	0.00 bytes	0.00 bytes	2023/12/18 14:18	1	-
顧客会社B	-	アクティブ	2.89 MB	300.00 GB	0.00 bytes	0.00 bytes	2023/12/18 14:18	-	-
顧客会社C	-	アクティブ	8.01 MB	200.00 GB	0.00 bytes	0.00 bytes	2023/12/18 14:18	-	-
顧客会社D	-	アクティブ	8.01 MB	200.00 GB	0.00 bytes	0.00 bytes	2023/12/18 14:19	-	-

## 操作: 顧客ユーザ

# 顧客アカウント側でのバックアップ管理

**顧客ユーザ**は、<https://login.arcserve.com/> からArcserve ポータルにサインインし、Cloud Console にアクセスできます。テナント管理者の役割があれば、バックアップの管理を行うことができます





## 操作:MSP 事業者

## 管理 UI のブランディング

**MSP 事業者**は自社提供サービスとして、顧客に提供する管理画面のルック&フィールや、UI 内で提示される電子メール アドレスや SNS リンク等をカスタマイズできます



# 付録： 顧客アカウントを管理する 「ユーザ」の追加

## 操作:MSP 事業者

## 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加 ①



P.9 で追加した「顧客」に対してバックアップ管理をするための「ユーザ」を追加します  
ユーザを追加するためには、ユーザ管理画面にアクセスします

The screenshot shows the Arcserve Cloud Console interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード' (Dashboard), '保護' (Protection), 'レポート' (Reports), '設定' (Settings) (highlighted with a red box and circled 1), 'サポート' (Support), and 'プロフィール' (Profile). Below the navigation bar, the breadcrumb trail is '設定 / アクセス制御 / ユーザアカウント'. On the left sidebar, 'アクセス制御' (Access Control) is circled 2, and 'ユーザアカウント' (User Accounts) is highlighted with a red box. The main content area shows a table with columns: 'アクション' (Action), '名前 ↓' (Name), '電子メール' (Email), 'ユーザ名 ↓' (Username), '役割' (Role), and '追加日 ↓' (Added Date). A table entry is visible for 'cdtest' with a role of 'MSP スーパー管理者' (MSP Super Administrator) and an added date of '2023/12/18 14:13'. A red box and circled 3 highlight the 'ユーザ管理' (User Management) button in the top right corner of the table area.

アクション	名前 ↓	電子メール	ユーザ名 ↓	役割	追加日 ↓
<a href="#">[icon]</a>	Ko [redacted]	cdtest [redacted].jp	cdtest [redacted].jp	MSP スーパー管理者	2023/12/18 14:13

## 操作:MSP 事業者

# 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加 ②



ユーザの管理画面が開きます。[MY CUSTOMER] タブにて、顧客ユーザを追加します

The screenshot displays the Arcserve Cloud Direct MSP Management Portal interface. The top navigation bar includes the Arcserve logo, a search bar for the knowledgebase, and links to OneSystem, Management Portal, Academy - LMS, and Cloud Console. The left sidebar contains icons for home, account, users, and other functions. The main content area shows the 'ACCOUNT' section with a red box around the 'MY CUSTOMER' tab, labeled with a circled '1'. Below the tabs, there is a search bar for customers and a blue button labeled 'Add My Customer' with a person icon, labeled with a circled '2'. Below this, a table header is visible with columns: Action, First Name, Last Name, Arcserve Username, Primary Email, and Status. The table currently shows 'No records found...!!'.

## 操作:MSP 事業者

## 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加 ③



追加する顧客のプロフィールを入力し、[Save] をクリックします

## Add My Customer

役職 IT管理者	* First Name Fst [redacted]
* Last Name Lst [redacted]	* Preferred Currency 日本円
* Language 日本語	* Primary Email cdCustomer [redacted] .jp Custom Username? <input checked="" type="checkbox"/> 有効
* User Name cdCustomer1	Secondary Email Secondary Email
* Phone 070 [redacted]	* Street N [redacted] 5
* City [redacted]	Country Japan
* State Tokyo	* Postal Code 17 [redacted]
Mobile Mobile	* TimeZone (GMT+09:00) 日本標準時

Save

Cancel

以下を入力します。

- 役職
- First Name (名)
- Last Name (姓)
- Preferred Currency (通貨)
- Language (言語)
- Primary Email (プライマリ メールアドレス)
- User Name (ユーザ名)
- Secondary Email (セカンダリメールアドレス)
- Phone (電話番号)
- Street (番地)
- City (町名)
- Country (国)
- State (都道府県)
- Postal Code (郵便番号)
- Mobile (モバイル電話番号)
- Time Zone (タイムゾーン)

※顧客ユーザにはあらかじめ入力すべきプロフィールをヒアリングしておきます。  
プロフィールは後から変更も可能です。

“Primary Mail” に入力した電子メール アドレスには  
Arcserve アカウントのアクティブ化のために[noreply@okta.com](mailto:noreply@okta.com)から「Arcserve アカウント  
詳細」という件名の電子メールが届くため、  
迷惑メールとしてブロックされないよう受信可能にしておく必要があります。

## 操作: 顧客ユーザ

## 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加 ④



受診したメールの [Arcserve アカウントのアクティブ化] をクリックします



送信元: [noreply@okta.com](mailto:noreply@okta.com)  
件名: Arcserve アカウント詳細

※“okta”は Arcserve アカウントで使用している認証/アイデンティティシステムです

## 操作: 顧客ユーザ

## 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加 ⑤

顧客ユーザ環境でブラウザが自動的に開くので、パスワードや秘密の質問、セキュリティ画像の選択など、アカウント作成に必要な追加の情報を入力し、[マイ アカウントを作成する] をクリックします

Arcserve - Arcserve によこそ! x +

login.arcserve.com/user/welcome

arcserve®

さん、Arcserve によこそ!  
Arcserve アカウントを作成する

新しいパスワードを入力

パスワード要件:

- 8文字以上
- 英字小文字を含む
- 英字大文字を含む
- 数字を含む
- ユーザー名の一部または全部の使用不可

新しいパスワードを再入力

パスワードを忘れた場合の質問を選択してください

子供の時に一番嫌だった食べ物は何ですか?

回答

SMS でパスワードのリセットまたはアカウントのロック解除を行うための電話番号を追加 (任意)

Oktaは、復元コードをテキストメッセージで送信できます。この機能は、メールにアクセスできない場合に便利です。

電話番号の追加

画像をクリックして、セキュリティ画像を選択してください

Oktaへのログイン画面に自分だけがわかる画像を設定することで、偽ログイン画面を見破りフィッシング詐欺の被害を防ぐ機能です。

マイアカウントを作成する

## 操作: 顧客ユーザ

# 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加 ⑥



**顧客ユーザ**は Arcserve アカウントに多要素認証を設定します（必須）



- **Okta Verify**

スマートフォンなどのモバイル端末にインストールした「Okta Verify」アプリケーションによりワンタイム パスワードを取得します。

- **セキュリティキーまたは生体認証システム**

セキュリティキー（USB または Bluetooth）または生体認証（Windows Hello や Touch ID など）を利用します。

- **Google Authenticator**

スマートフォンなどのモバイル端末にインストールした「Google Authenticator」アプリケーションによりワンタイム パスワードを取得します。

- **SMS 認証**

スマートフォンなどのモバイル端末で SMS にてワンタイム パスワードを取得します。

- **ボイスコール認証**

携帯電話を使用し、音声の指示に従って認証していただけます。

- **メール認証**

メール送信された認証コードを使用して認証します。

参考：Arcserve アカウントの追加の認証 (多要素認証) 設定方法:

<https://support.arcserve.com/s/article/2023021902?language=ja>



## 操作:MSP 事業者

## 顧客アカウントを管理する「ユーザ」の追加 ⑦



ユーザ アカウントが追加されたことを確認します

Cloud Console

ダッシュボード

保護

レポート

設定

アラート

設定 / アクセス制御 / ユーザアカウント

アクセス制御

ユーザアカウント 4

役割 10

エンタイトルメント

ブランディング

アクション

名前 ↑

電子メール

ユーザ名 ↓

役割

追加日 ↓

▼

cc [redacted] jp

cdte: [redacted]

MSP スーパー管理  
者

2023/12/18 14:13

▼

cc [redacted] jp

[redacted]

テナント モニタ

2023/12/18 15:50

▼

TestL [redacted] ie

cd [redacted] p

cdCustomer3

テナント管理者

2023/12/19 14:49

▼

cc [redacted] jp

Customer1

テナント管理者

2023/12/18 15:12

ユーザ管理

※ユーザ アカウントの削除や既存ユーザとの統合が必要な場合は Arcserve サポートにお問い合わせください。



# ご案内



**Arcserve ポータルサイト** : [www.arcserve.com/jp](http://www.arcserve.com/jp)

カタログセンター（カタログ、技術資料など）

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/catalog-center/>

Arcserve カタログセンター

検索



**Arcserve ジャパン ダイレクト**（ご購入前のお問い合わせ窓口）

例：「必要なライセンスは？」、「XXXをサポートしますか？」 等等



フリーダイヤル : **0120-410-116**

（平日 9：00～17：30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます）



Webフォーム : <https://www.arcserve.com/jp/about/contact/call-me/>



メール アドレス : [JapanDirect@arcserve.com](mailto:JapanDirect@arcserve.com)

# arcserve®

arcserve Japan合同会社

[arcserve.jp](https://arcserve.jp)

